

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/kyoudounomori/>

協定企業：電源開発株式会社様
協定森林：「やなせ・うまし水源の森」
開催場所：馬路村魚梁瀬
開催日：令和8年2月14日（土）
参加者数：62名（電源開発株式会社様、馬路村森林組合、エコアス馬路村、周辺3町村関係者（北川村、奈半利町、田野町）、馬路村、高知県）



令和8年2月14日（土）、電源開発株式会社様、馬路村森林組合、エコアス馬路村、周辺3町村関係者（北川村、奈半利町、田野町）、馬路村、高知県による交流活動が行われました。

<開会式の様子>

電源開発株式会社大畑高松事務所長、山崎馬路村長、高知県林業環境政策課 森本課長補佐からご挨拶いただきました。



馬路村から電源開発株式会社様へ「ごっくん馬路村」と木のコースターの記念品贈呈がありました。

開会式後は除間伐と植樹の2コースに分かれて体験活動開始です！今回は植樹体験の様子をお届けします。

<植樹体験の様子>

馬路村森林組合等のサポートを受けながら、モミジやツツジ等の広葉樹170本を植樹しました。



植えた後は、獣害対策のため、一本ずつ保護資材をかぶせます。

体験活動後には懇親会で交流を楽しみ、本日のイベントは終了となりました。準備いただいた皆様、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。協働の森づくり事業のご縁から、これからも企業と地域との交流が益々進んでいくことを期待しております。今後ともよろしくお願ひします。

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.